令和5年3月号 (第265号)

利賀小だより



発行 南砺市立利賀小学校 〈HP〉http://www.toga-e.tym.ed.jp 〈Mail〉toga-es@tym.ed.jp

この 1 年を振り返って さらなる「挑戦」の利賀っ子

高田 公美



「もっとよくなりたい。」

これは、今年度の重点目標「挑戦」についての振り返りと来年度の重点目標について小学生全員で話合いをした時に、子供たちから出てきた言葉です。

利賀小学校では今年度「挑戦」を重点目標として、教職員と児童が共に諸活動に取り組んできました。その取組や児童の様子を以下に紹介します。

した。その取組や発量の様子を以下に紹介しより。			
	徳	知	体
目指す姿	友達に優しい声をかける	自分の課題(はてな)を見付ける	目当てをもって体を動かす
主な教育活動	道徳科の時間委員会主催の活動ボランティア活動ロンレー活動 等	毎時間の学習自主学習の取組等	・長休みの時間の運動・持久走記録会・水泳記録会・スキー教室・金剛祭での発表 等
児童の姿	ほとんどの子供が「友達 に優しい言葉をかけてい る」「協力している」と自 己評価していました。	 ・授業では、自分なりの課題を見付けたり、指導者から示された課題の中から自分で選んだりして取り組もうとする子供が増えました。 ・自主学習では、自分が興味をもったことについてじっくり調べ、まとめていました。 	・休み時間には、学年を問わず声をかけ合って体を動かしていました。また、体育科の時間で学習した運動を休み時間にも取り組んでいる様子が見られました。

4月に「保護者の皆様、地域の皆様と教職員一同が『チーム利賀』として、連携、協力、分担して利賀の子供たちの成長を支えていきたい」と、この学校だよりで申し上げたことが子供たちの成長した姿になって表れていることを感じ、とても嬉しく思っています。

しかしながら、子供たちの中には、冒頭の言葉に表されるように、現状に満足せず、「さらによりよい自分なりたい」「もっとよい学校にしたい」という気持ちがあることが分かりました。全員でさらなる成長を目指して挑戦していくことを確かめ合うことができ、とても頼もしく思いました。

この一年間、たくさんのご協力、ご助言、ご支援をありがとうございました。令和5年度は、義務教育学校開校準備の年になりますが、小規模校のよさである、一人一人の活躍の場を豊富に設定できること、一人一人に合わせた指導ができることを生かした教育活動を実施していくことは変えることなく続けて参ります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。